

第1部

# 「フランス6人組の音楽」

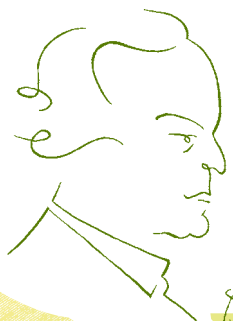
第20回

アルチュール・オネゲル

ジェルメンヌ・タイユフェール

神武夏子ピアノリサイタル

かむながらにV



ルイ・デュレ



フランシス・プーランク



ダリウス・ミヨー



ジョルジュ・オーリック

第2部

# 「古事記」

木花之佐久夜姫 海幸彦山幸彦



2014年1月31日(金)

中目黒GTプラザホール

開場 18:30 開演 19:00

チケット：一般2000円

学生1000円 (全席自由)

主催：ミモザ

後援：Association "Les Amis de Francis Poulenc" (フランス プーランク協会)

YAMAHA 銀座店

問い合わせ / チケット申し込み

E-mail / piano1920natsu@yahoo.co.jp Fax / 03-3428-5794 Twitter / @kotakenatsuko

illustration : MACCHIRO

# コンサートによせて

神武夏子

フランス6人組ができたのが、1920年のパリである。第1次世界大戦が終わり平和が訪れ、それまでの価値観が崩れ去り、新しい芸術がいっきに花開いた。第2次世界大戦が始まるまで束の間の、「祝祭と狂乱の日々」と呼ばれた、芸術にとっては大変に幸せな時代であった。その時代のパリを想像するだけで、わくわくしてしまう。

カフェ、様々なサロン、ユイガンス・ホール…そこに集まったのは、サティ、コクトー、ピカソ、アポリネール、ディアギレフなどなど、もちろん6人も。パリにスキャンダルを起こしたサティ、コクトー、ピカソによる現実主義的バレエ「パレード」も、こんな中から生まれたのだろう。もう少し覗いてみれば、ダダイズムを提唱したツアラとブルトンがしかめっ面をして、何か熱く議論している。まるで自分たちが世の中を変えてしまえんと空想しているよう。

いっぽうミヨーのアパートで開かれていた「土曜会」。この小さなサークルに集まったのは、6人の他にもアンリ・ソゲ、ラディゲ、ユーゴーなどなど。彼らは、お互いに作品を披露したり、夕食を楽しんだり、サーカスやモンマルトルの夜店に行ったり。彼らは、思想したり、審美したりなどしない。そこから生涯変わらぬ友情が生まれ、家族的作風が生まれた。これが6人組の音楽である。

第2部の古事記は、いよいよ今回で上巻が終わる。前回はアマテラスオホミカミの命令によって、ニニギノ命が天孫降臨したお話で終わったが、今回はそのニニギノ命がコノハナノサクヤ姫と出会い、死のない神の子孫に寿命が与えられるという話から始まる。そしてこの2人の子供、兄のホデリノ命、弟のホオリノ命の対立、いわゆる海幸彦山幸彦が描かれる。兄から無理難題をおしつけられた弟ホオリノ命は、綿津見の宮へ旅立つが、これは民話「浦島太郎」の元になっている。海神から知恵をさすかったホオリノ命は、兄を懲らしめて、海神の娘トヨタマ姫を得て、山と海の両方の力を獲得するのである。この兄弟対立の話は、現代でもよくあることで、大昔から繰り返されている因縁とでもいうのか。高千穂に繰り広げられる日向三代のお話である。そしてこのホオリノ命の孫が、神武天皇である。



# プログラム

## 第1部

・フランシス・プーランク Fransis POULENC

3つの小品 Trois Pièces

パストラル Pastorale

賛歌 Hymne

トッカータ Toccata

・ダリウス・ミヨー Darius MILHAUD

春I Printemps

柔らかいキャラメル Caramel Mou

・ジェルメンヌ・タイユフェール

Germaine TAILLEFERRE

フランスの花 Fleurs de France

アラベスク(フルートとピアノ) Arabesque

・アルチュール・オネゲル Arthur HONEGGER

ロマンス(フルートとピアノ) Romance

・ジョルジュ・オーリック Georges AURIC

アリア(フルートとピアノ) Aria

(変更あり)

## 第2部

### 古事記 上巻

木花之佐久夜姫(コノハナノサクヤビメ)

海幸彦山幸彦 綿津見の宮

豊玉姫(トヨタマビメ)の歌

朗読・作曲・ピアノ演奏 神武夏子

サウンドクリエイター・作曲・編曲・フルート演奏 齊藤 歩

スーパーバイザー ユニット「倭音」

こうたけなつこ  
神武夏子 ピアニスト

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。フランス留学後、サティとフランス6人組の音楽に出会い、1999年、プーランク生誕100周年記念コンサートを主催。以後、リサイタルを中心に、サロン・コンサート、NHK-FM「名曲リサイタル」出演など、さまざまなかたちでサティとフランス6人組の音楽を紹介するほか、詩人の藤富保男氏と、ピアノと詩の朗読による「詩を奏でる」を各地で公演。2002年、CD「café des six」、2006年、CD「café Poulenc」を発表。  
<http://www.kotakenatsuko.net/>

齊藤歩 フルーティスト  
サウンドクリエイター

国立音楽大学付属高等学校を経て、国立音楽大学フルート専攻を首席で卒業。国立音楽大学卒業演奏会、読売新人演奏会に出演。第5回日本アンサンブルコンクール室内楽部門、優秀演奏者賞受賞。2000年、2005年、2009年にモーツァルト青少年管弦楽団首席奏者としてオーストリア公演に参加。日本モーツァルト青少年管弦楽団、モーツァルト・カンマー・オーケストラ首席フルート奏者。現在はExtasyBoxのフルート奏者として活躍。またDTMによる楽曲製作など幅広く活動中。

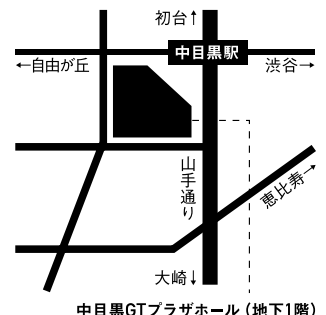
## 中目黒 GT プラザホール

〒153-0051  
東京都目黒区上目黒2-1-3 中目黒GT内地下1階  
TEL:03-6412-5377

中目黒GTプラザホールには専用の駐車場はありません。中目黒GT内地下にある民間有料駐車場のご利用となります。

電車:東京メトロ日比谷線  
東急東横線中目黒駅より徒歩1分

東急バス:(渋41)渋谷駅~大井町駅  
「中目黒駅」下車すぐ



# 第20回 神武夏子ピアノリサイタル